令和5年度前期授業評価アンケート集計結果

1. 趣旨

極域科学コースが開講している授業科目の優れた点、問題点、改善すべき事項等について、学生の意見や意識を把握し、カリキュラムや授業方法等の教育課程の改善に資するため、授業評価アンケートを実施する。

2. アンケート実施方法

極域科学専攻生/コース生にアンケート用紙を個別配布(Excelで配布)し、電子データで回収。

3. 回答率等

- 1) 対象開講科目数 10 科目
- 2) 履修者数 14 名 (延べ人数)
- 3) 期待回答数 14 件
- 4) 回答数 10 件
- 5)回答率 71.4% (回答数(4)/期待回答数(4))×100

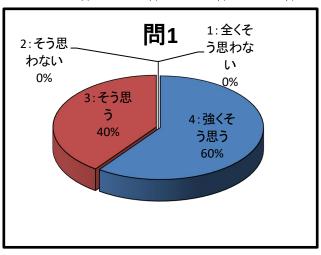
4. 集計結果と個別分析

評価基準は各項目共通で次のとおり

4:強く思う 3:そう思う 2:そう思わない 1:全くそう思わない なお、無回答及び該当なしという回答については、集計の対象から除外した。

問1. 授業の内容はシラバスの内容と対応していましたか。

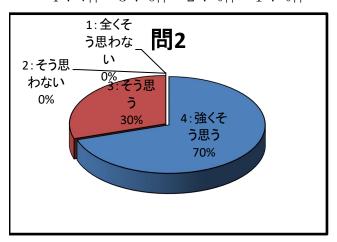
4:6件 3:4件 2:0件 1:0件 【平均3.6】



問2. 授業の難易度は適切でしたか。

4:7件 3:3件 2:0件 1:0件

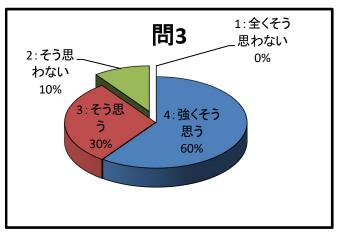
【平均3.7】



問3.授業の進度は適切でしたか。

4:6件 3:3件 2:1件 1:0件

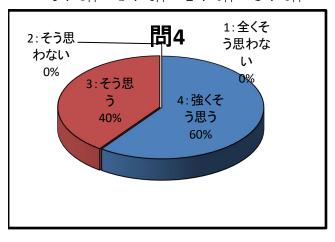
【平均3.5】



問4.この授業を受けることで、理解が深まりましたか。

4:6件 3:4件 2:0件 1:0件

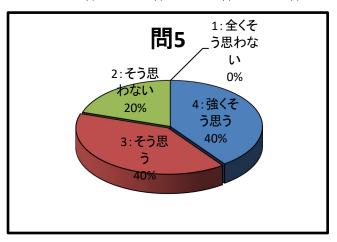
【平均3.6】



問5.授業により知的な刺激を受け、更に関連する分野を学んでみたいと思いましたか。

4:4件 3:4件 2:2件 1:0件

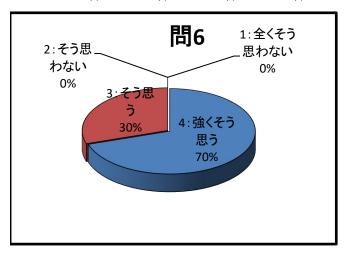
【平均3.2】



問6.授業に対する教員の熱意を感じましたか。

4:7件 3:3件 2:0件 1:0件

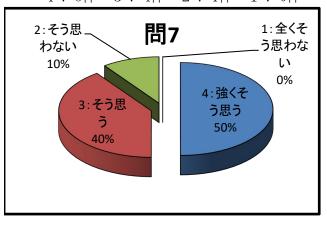
【平均3.7】



問7.総合的に判断して、この授業に満足しましたか。

4:5件 3:4件 2:1件 1:0件

【平均3.4】



問8. この授業で良かった点、また改善すべき点、その他特記事項があれば、記入してください。

回答数: 11件

良かった点:

- プラズマ物理の勉強すべきところを知ることができました。そしてそれよりも、プラズマ物理を扱う上で何に注意すべきかについて意識が変わりました。
- 内容が難しくモチベーションが維持しやすかったです。スライドも分かりやすく、授業内容に集中しやすかったです。毎週テーマが変わるので楽しかったです。
- 最初に持っていた漠然とした知識を整理することができ、いくつか勘違いしていたことも正すことができました。また、どういう現象に興味があるのかがはっきり分かるようになり、研究テーマを決める上でとても役立つ授業でした。
- 適宜議論を挟みながら授業を進めていただいたので理解が深まった。
- 授業内容を臨機応変に変更しながら、受講者に必要とする情報に最適化しつつ、適宜議論を行いながら 授業を進めていただけたので、理解が深まった。
- フィールドワークがあったこと。
- 地圏のみならず生物の研究といった全く分野が異なる研究の話が聞けたこと。

オムニバスであったため、多くの研究者の方の授業が聞けたこと。

改善すべき点:

- オンライン授業は集中できないので対面授業が良かったです。
- この授業を実施する意図はとてもいいと思いますが、実際の授業はその目的をあまり実現できていません。研究が異なる教員でも、分野の基礎が共通することも多く、基礎的な内容をなんどもおさらいすることになりました。せっかくのオムニバス形式なので、最初の一回で基礎を一度だけ説明してから少々難しい内容でもそれぞれの教員の研究について詳細に聞けた方が面白いと思います。
- 配布資料のある回とない回がありましたが、配布資料のある方がメモが取りやすく復習もしやすくなります。
- 5. 令和5年度前期授業評価アンケートのまとめ

